

令和三年度大学院入学試験問題
(前期募集)

学校教育専攻

学校教育深化コース（文理深化領域 国語分野）

注意事項

- 1 問題用紙と解答用紙は別である。解答用紙のおもて面に解答を記入することとし、裏面に記入してはいけない。
- 2 「一」国語科教育、「二」国語学、「三」国文学、「四」書写書道の4科目から1科目を選択し、選択した科目名を解答用紙の表紙に記入すること。
- 3 解答用紙は、当該問題用のものを使用すること。
- 4 受験番号は、解答用紙の表紙、及び選択した問題の解答用紙にのみ記入すること。
- 5 試験終了後は、すべての解答用紙を回収する。問題用紙は持ち帰ること。

「二」国語科教育

- 1 平成二十九年三月に告示された小学校学習指導要領では、「C 読むこと」の指導事項として「考えの形成」が示されている。「考えの形成」については、小学校学習指導要領の『解説』において、「文章の構造と内容を捉え、精査・解釈することを通して理解したことに基づいて、自分の既有的知識や様々な体験と結び付けて感想をもったり考えをまとめたりしていくことである。第1学年及び第2学年では、感想をもつこと、第3学年及び第4学年では、感想や考えをもつこと、第5学年及び第6学年では、自分の考えをまとめることを示している。」と説明されている。この「自分の既有的知識や様々な体験と結び付けて感想をもったり考えをまとめたりしていく」ことの意義について説明を加えながら、小学校における授業づくりの方法や指導上の留意点についてあなたが考えることを具体的に述べなさい（六〇〇字以内）。

- 2 次の3つの中から2つを選び、それぞれについて説明しなさい。具体例を挙げてもよい。

- (1) 入門期における国語科学習指導の方法
- (2) 国語科において読書指導を行うことの意義
- (3) 国語科において「対話」の指導を行う際の留意点

「二」国語学

1 「今、まさに電車が来るところだ」という状況で、「あ、電車が来た」と言うことができる。このような、過去を表さない「た」をどのように考えれば良いか、説明しなさい（六〇〇字以内）。

2 次の4つの中から2つを選び、答えなさい。

(1) 日本語の連濁とは何か、具体例とともに説明しなさい。

(2) 日本語学におけるコロケーション研究の有効性について、説明しなさい。

(3) 言いさし文とは何か、具体例とともに説明しなさい。

(4) 文体とジャンルとの関係について、説明しなさい。

三三 国文学

- 1 文学研究における先行研究の探し方やレビュー(検討や整理)の進め方について、先行研究の意義にふれながら、あなたの経験等をふまえて具体的に述べなさい(六〇〇字以内)。

2

著作権の関係により掲載
いたしません。

〔四〕書写書道

1 書写の学習を、〈小学校一・二年生〉〈小学校三・四年生〉〈小学校五・六年生〉〈中学校〉と分けたとき、それぞれの特徴と留意点について、述べなさい（六〇〇字以内）。

2 次の4つの中から2つを選び、書写書道もしくはその教育的観点から説明しなさい。

- (1) 上下の部分からなる字の整え方
- (2) 張遷碑
- (3) 高野切
- (4) 筆順の原則

※必要な場合、解答用紙の枠の範囲内において図示することを認める。